

2022年度

## 特色検査対策①



『ひまわり』 フィンセント・ファン・ゴッホ

問1 次の文章を読んで、あとの(ア)～(カ)の問いに答えなさい。

ふだんの日常的な会話の中に、いろいろおもしろい表現があることに気づいた。

この前も、居間でテレビを見ていたら、(A)台所の母親が「鍋が煮えたわよ。」と声をかけてきた。考えてみれば、煮えたのは中の具材であって、鍋そのものではない。しかも、ぼくに伝えたいのは「鍋の中の具材が煮えたから、食べなさい。」ということなのだ。おもしろい表現だなあ、と思った。

先日、先生に「ちょっと話がある。」と呼ばれたので、5分ぐらいで終わるかと思ったら、1時間以上も説教された。どこが「ちょっと」なんだ。ちゃんと「長い話がある。」と言ってほしいもんだ。

小説を読んでいたら、「風が私を優しく撫でた。」とある。何となくわかるけど、風に手などないのだから、撫でることはできないだろう。

テレビを見ていると、料理番組で「お味はどうですか。」と問われた人が、「とても柔らかい味ですね。」と答えていた。「肉が柔らかい」ならわかるが、「味が柔らかい」とはどういうことだろう。

野球中継で、9回裏なんかに、ピッチャーがバッターに球を当ててデッドボールになると、解説者がよく「当たったバッターも痛いけど、ピッチャーも痛いですね。」と言うのも、何だかなあ。

こんなことが気になって本屋に行ってみると、「日本語のレトリック—文章表現の技法—」(瀬戸賢一 岩波ジュニア新書)という本があった。日本語の様々な表現について解説しており、おもしろかった。この本でわかったことをまとめてみる。

「レトリック」は「修辞法」と訳されることが多く、昔から使われている言語表現の技術であり、その本には「あらゆる話題に対して魅力的なことばで人を説得する技術体系」と書いてあった。

まず「鍋が煮えた」は、<sup>かんゆ</sup>換喩法と呼ばれるもので、二つの事物の隣接関係にもとづいて指示を横すべりさせる表現法だそう。文脈の中で最も目立つところを表現するもので、指す対象がずれているものの、つながっているのだ。

さらに、「鍋が煮えたわよ。」の場合は、本当に伝えたいことが別にあることから<sup>がんい</sup>含意法の表現と呼ぶこともできる。言いたい内容をそのまま言うのではなく、ある表現から推論される意味によって間接的に伝える方法なのだ。

「ちょっと話がある。」は<sup>かんじよ</sup>緩叙法と呼ばれる。控えめな表現によって、秘めた強い感情を伝えるのである。たしかに「ちょっと無理」と言ってるのに、実は「絶対無理」という意味だったりするよな。

逆に、大げさに形容するのは<sup>こちよう</sup>誇張法と呼ばれる。「天にも昇る勢い」、「猫の<sup>ひたい</sup>額の土地」なんかがあてはまる。そう言えば、友人に「土曜日に一緒に野球を見に行こう。」と誘ったら、「あ」のような宿題があるから無理だ。」と断られた。これだな。

「風が撫でた」は、(B)<sup>ぎじん</sup>擬人法だ。これはいろいろなものを人間にたとえて表現するもので、「鳥が歌っている」「社会が病んでいる」のように使う。これは普段よく使ってるな。

「柔らかい味」は、共感覚法と言う。表現したい感覚表現を、他の感覚表現を使って

表すもので、味だけでも「軽い味」「<sup>とが</sup>尖った味」などたくさんある。音楽の先生が友達に対し「君は甘い  い  をしているね。」と評していたが、これは味覚が聴覚に言葉を与えている例だな。驚いたのは、「大きな音」もこれなんだそうだ。「大きな」は形の大小を表すもので、形のない音には本来は使えない。つまりこれも、視覚が聴覚に言葉を与えている例なんだって。

「バッターも痛いけどピッチャーも痛い。」は、バッターはボールにぶつかって肉体的に痛い、ピッチャーはミスをして精神的に痛いということで、同じ語の異なった意味を隣り合わせにして使うくびき法と言う。学校の先生がよく言っていた「服装の乱れは、 う  の乱れだ。」も、これだな。

また、これに似た表現に、<sup>(c)</sup> 同じ言葉を繰り返しても無意味にならず、より強調したいときに使う同語反復法という表現もあった。例えば「場合が場合だから、慎重に扱おう。」「天気が天気だから、洗濯物乾かないね。」「仕事が仕事だから、気をつかう。」なんて、日常会話でよく使うなと思った。ちょっと前、夜遅くまで起きて試験勉強していたら、母親に「 え  が  え  だから、もう寝なさい。」なんて言われてしまった。試験の結果を一番気にするのは母のくせに。こんなふうに「親が親」だからなあ。

(ア) 文章中の  あ  ～  え  に入れるのに、最も適するものを、次の1～4の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えなさい。

1. 心                      2. 声                      3. 山                      4. 時間

(イ) 次のa～cの文には、上の文章中に登場したレトリックが1つずつ使用されている。使用されているレトリックとして最も適するものを、下の1～5の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えなさい。

- a. 「あの先生が着ている服は、いつも渋い色だね。」  
b. 「新しい携帯電話、クラスのみんなが持っているから買ってよ。」  
c. 「母の具合が少し悪いようなので、病院に連れていきたいのです。」

1. 換喩法                      2. 緩叙法                      3. 誇張法                      4. 擬人法                      5. 共感覚法

(ウ) 下線部(A)について、「鍋が煮えたわよ。」と同じような表現に「お風呂が沸いたわよ。」がある。これを「鍋の中の具材が煮えたから、食べなさい。」にならって、相手に伝えたい内容を、「お風呂」に続けて、20字以内で書きなさい。なお、理由を示す「から」を文中に使うこと。

(エ) 下線部(B)の擬人法が使われていると考えられるものを、次の1～4の対話の中から1つ選び、番号で答えなさい。

1. Jun : Did you know I was given a \*prize for the picture I \*painted this summer?  
Ken : That's great! I know you worked hard like a \*horse during the summer.
2. Jun : I have read more than thirty books since April!  
Ken : That's great! You read books very fast. You are a very fast reader.
3. Jun : It's already five o'clock. You are one hour late, you know?  
Ken : I'm sorry. My car didn't want to start, so I had to wait until my brother came home and \*borrow his car.
4. Jun : My mother can cook very well. I'm learning to cook from her.  
Ken : You will be a very good cook, too. A person who likes eating can be a good cook.

\* prize : 賞      painted : 描いた      horse : 馬      borrow : 借りる

(オ) 下線部(C)の同語反復法が、次の対話の \_\_\_\_\_ 部に使われている。文脈をふまえて、 \_\_\_\_\_ 部を、その言いたい内容が伝わるような英語に直し、その英文を書きなさい。ただし、Jiro と you を文中に使って、12語以内で答えること。また、符号(、や、など)は語数に数えず、短縮形(don't など)は1語と数えること。

母「それは遠足に持っていくお菓子でしょ。食べちゃだめじゃない。」

太郎「だって、次郎が僕のおやつケーキ食べちゃったんだよ。」

母「でも、それを食べちゃったら、遠足のお菓子がなくなるでしょう？」

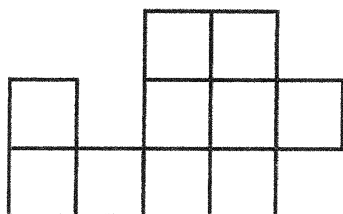
太郎「だから、これは次郎の分なの。次郎が僕のケーキを食べたから、僕が次郎の遠足のお菓子を食べているんだ。」

母「全く何をやっているの。次郎も次郎だけど、あなたもあなたね。いい加減にしなさい。」

問2 次の(ア)～(ウ)の問いに答えなさい。

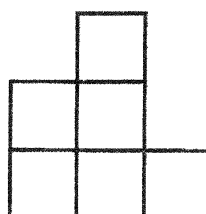
- (ア) 同じ大きさの立方体を組み合わせて、平らな面の上に、ある立体を作る。それぞれの立方体は別の立方体の真横に並べるか、真上に積み重ねるものとする。できあがった立体を真上、正面、右側の3方向から見た時に、それぞれ次のように見えた。この立体を作るために使った立方体の数は、最も少ない場合は何個で、最も多い場合は何個になるか、答えなさい。

真上から見た形



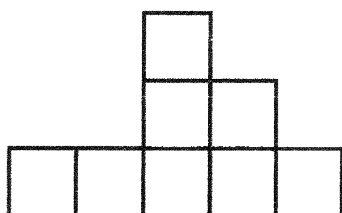
←右側

右側から見た形



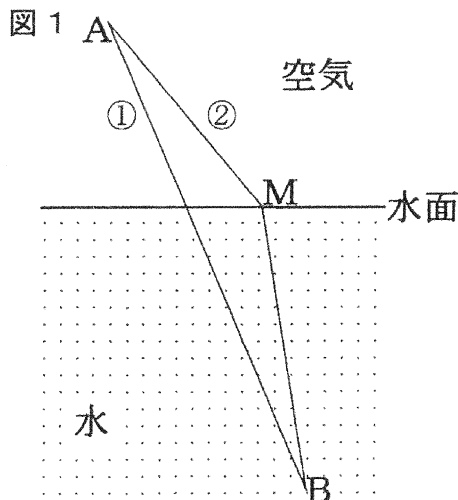
↑  
正面

正面から見た形



(イ) 次の文章を読んで、あとの(a)と(b)の問いに答えなさい。

光はさえぎるものがない場合は直進するが、空気中から水中に入るときなどに屈折して進むことはよく知られている。この現象は光の進む速さが、光が通る物質によって異なることから説明できる。図1は水面で光が屈折する様子を示した模式図である。①はA点とB点とを結ぶ最短距離の経路である。②はA点からB点に向かう光が実際に通る経路であり、水面のM点で屈折してB点に達する。これは空気中と水中とでは光が進む速さが異なるためであり、光がA点から水面を通してB点に進む時に、最短時間でB点に達する経路になっている。つまり、①の最短距離の経路よりも②の経路の方が、短い時間で進むことができるのである。これは「最短時間の原理」と呼ばれる。



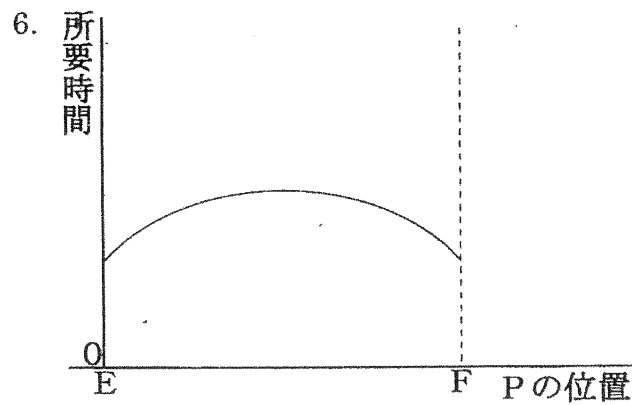
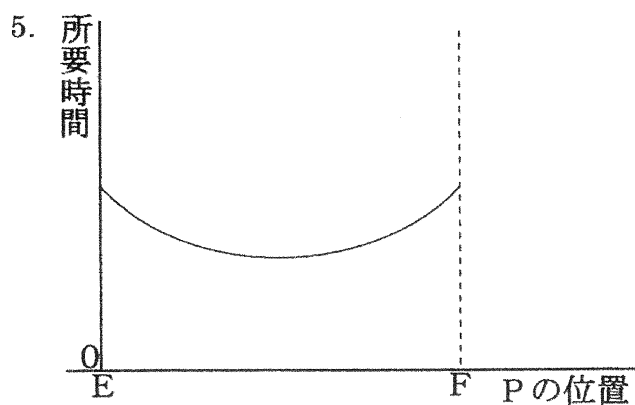
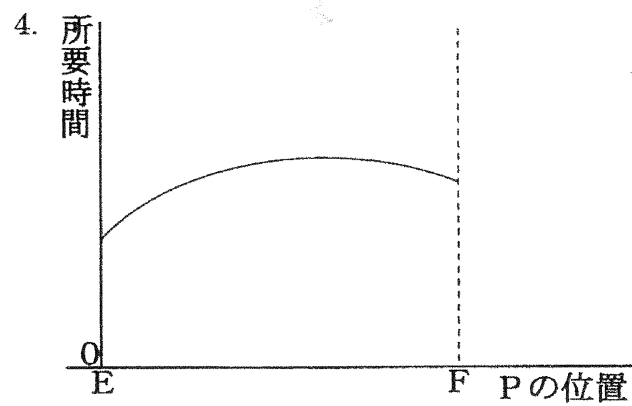
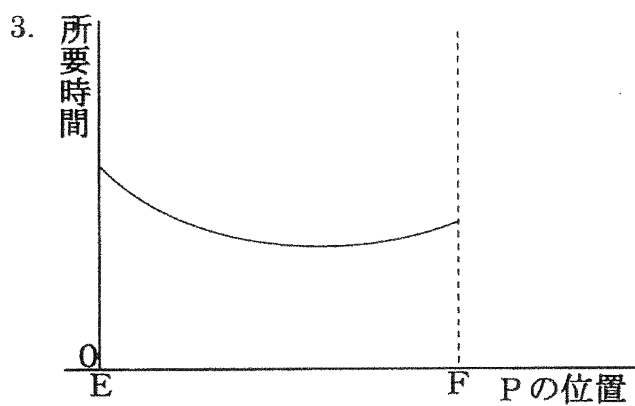
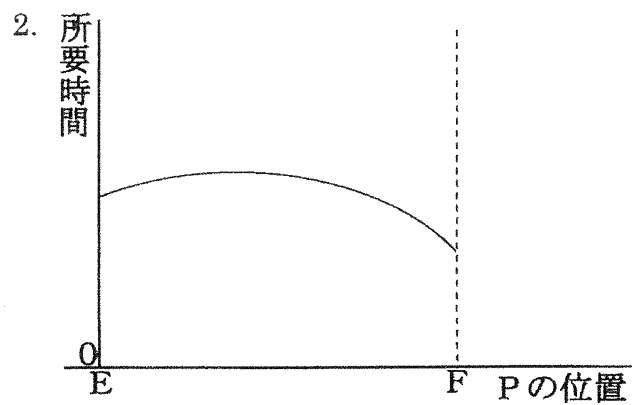
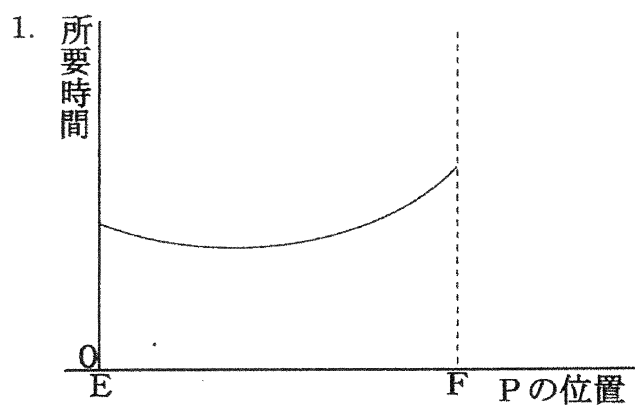
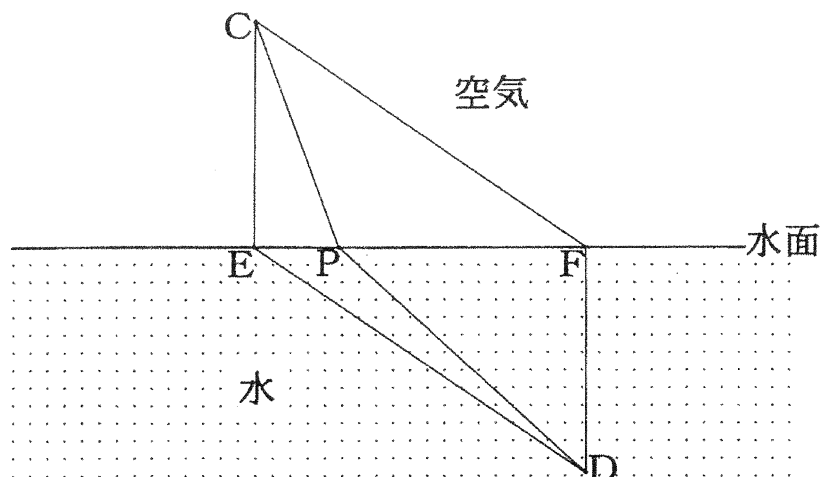
(a) 次の1～4の中から正しいものを1つ選び、番号で答えなさい。

1. 光は空気中より水中の方が速く進む。したがって①の経路は②の経路に比べて空気中の距離が長いため、②の方が全体の時間が短くなる。
2. 光は空気中より水中の方が速く進む。したがって①の経路は②の経路に比べて水中の距離が長いため、②の方が全体の時間が短くなる。
3. 光は水中より空気中の方が速く進む。したがって①の経路は②の経路に比べて空気中の距離が長いため、②の方が全体の時間が短くなる。
4. 光は水中より空気中の方が速く進む。したがって①の経路は②の経路に比べて水中の距離が長いため、②の方が全体の時間が短くなる。

(b) 図2において、C点から水面に引いた垂線と水面との交点をE点、D点から水面に引いた垂線と水面との交点をF点とする。CEとDFは同じ長さであるとする。P点は水面上のEとFの間の点とする。

ここで光がC点からD点までP点を通して進んだと仮定し、その所要時間を計算してみる。つまり、空気中と水中での光の速さはわかっているので、光がC点からP点まで進むのに要する時間と、P点からD点まで進むのに要する時間をそれぞれ計算し、その合計を求めるのである。P点の位置をE点とF点の間で変えながら、さまざまな経路について所要時間を計算し、縦軸を所要時間とし、横軸をP点の位置とすると、おおよそどのような形のグラフになるか。あとの1～6の中から最も適するものを1つ選び、番号で答えなさい。

図 2



(7) 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

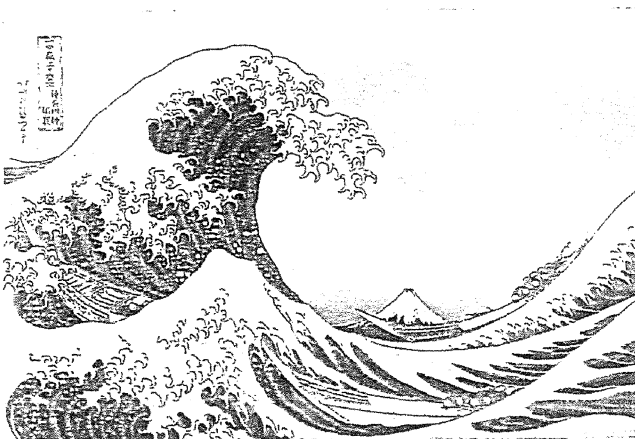
絵画において、遠近法が果たす役割は大きい。人間の目に映る風景をどうやって奥行きが感じられるように、平面に描くか。

最も単純な方法は、近くにあるものは大きく描き、遠くにあるものは小さく描くことである。それを幾何学的に発展させたのが透視図法である。これは、画家と対象物との距離に応じて拡大または縮小して描くもので、対象物の形は、画家との距離の違いにより変化する。透視図法には、一点透視図法、二点透視図法、三点透視図法がある。一点透視図法は、画家から次第に遠ざかっていく1組の平行な直線が、遠くなるにしたがって、画面上で1つの点に集まって消えるように描く描き方である。(この点を消失点と呼ぶ。)二点透視図法は、平行な直線が2組存在し、左右に2つの消失点がある。三点透視図法は、平行な直線が3組存在し、左右に2つの消失点と、上または下に1つの消失点がある。

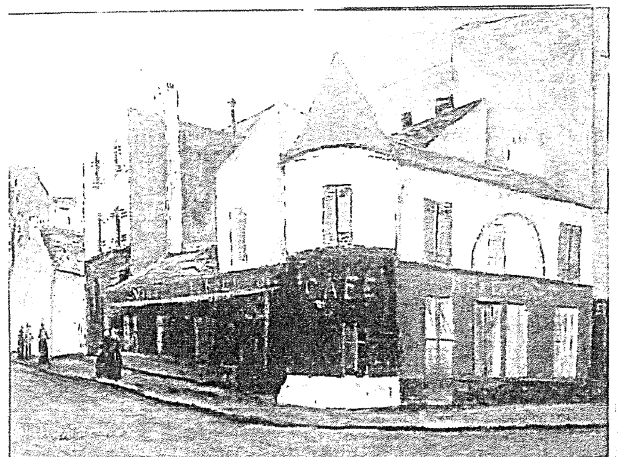
その他の遠近法の1つに空気遠近法がある。これは遠近関係における空気や光の影響による色彩の調子や濃淡の変化をもとにしたもので、近くのものとは明確にくっきり描き、遠くの中は不明瞭にぼかしたり、沈んだ色彩で描いたりするものである。

問い 次のA～Fの6つの絵の中から、主に一点透視図法が使用されている絵と、主に空気遠近法が使用されている絵として、最も適するものを、それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

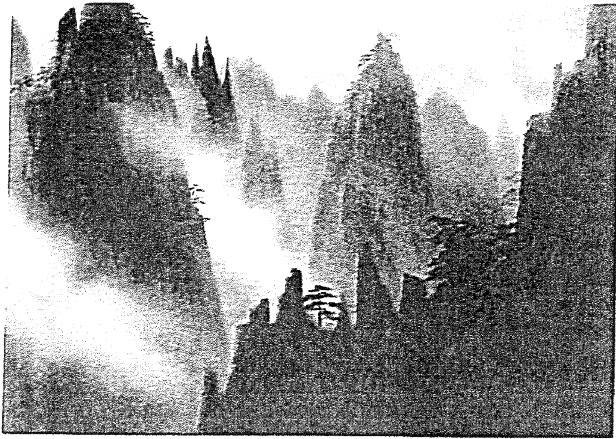
A



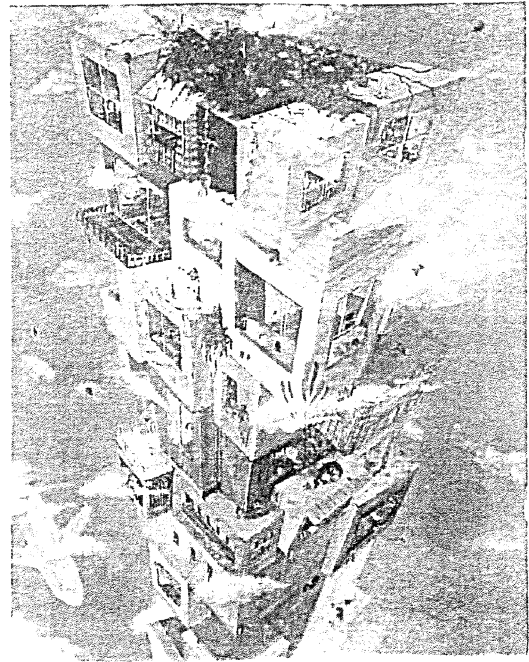
B



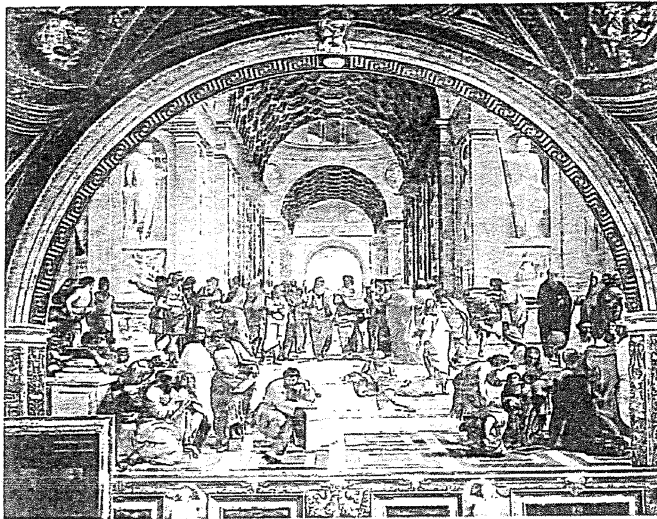
C



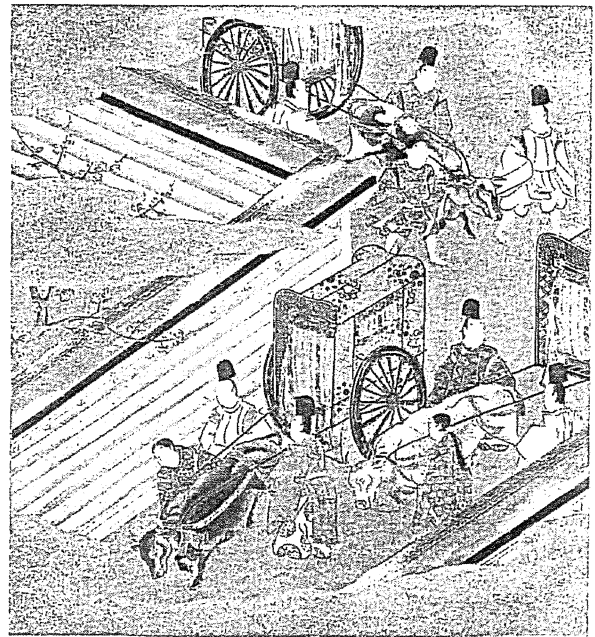
D



E



F



問 3 文章【A】～【C】について、あとの(ア)～(エ)の問いに答えなさい。

【A】

火山の島、アイスランドで間欠泉<sup>かんけつせん</sup>を見た。数分おきの噴出<sup>ねら</sup>を狙い、遠巻きの群集がカメラを構える。じれて目を離した隙<sup>すき</sup>にドーン、まさかの数秒後にドドーン。熱泉の気まぐれを責めるのは思い上がりだろう。あなたも私も、不確かな世界の構成要素である。

岩とコケが覆う大地に、ルピナスの群生が紫色を散らしていた。国土の大半は手つかず、そもそも手をつける必要がない。北海道より広いところに、約33万人が暮らすのみだ。（中略）

自然の猛威や飢えへの恐れは、先人たちに知恵を絞らせた。しかし、今日を快適にしながら、明日を困らせるのもまた科学技術である。文明が吐き出す二酸化炭素は、地球を少しずつ住みづらくしている。温暖化防止に効くとされた原発は、瞬時に故郷を奪うこともある。

火力や原子力に縁がないのが、ほかならぬアイスランドだ。電源は水力と地熱でまかない、（中略）あり余る安い電力で外国企業を誘い、温水を利用した地域暖房やハウス栽培も盛んだ。天の恵み、地の施<sup>ほどこ</sup>しを生かしきる類<sup>たぐ</sup>いがない社会だと感心した。（後略）

※朝日新聞『日曜に想う(2014年7月6日)』より抜粋。一部表記をあらためたところがある。

(ア) 次の表1はアイスランド・日本・ドイツ・フランス・ナイジェリア・ブラジルの2010年と2011年の発電量の内訳を示したものである。【A】の文章と表1の数値をもとにして、表1のA～Fの国名が、それぞれあとの1～6のどれに該当するか、番号で答えなさい。

表 1 単位 億 kWh

| 国名 | 水 力  |      | 火 力  |      | 原子力  |      | 地 熱  |      | 風 力  |      | 太陽光など |      | 総発電量  |       |
|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|-------|-------|
|    | 2010 | 2011 | 2010 | 2011 | 2010 | 2011 | 2010 | 2011 | 2010 | 2011 | 2010  | 2011 | 2010  | 2011  |
| A  | 4033 | 4283 | 954  | 845  | 145  | 157  | 0    | 0    | 22   | 27   | 4     | 6    | 5158  | 5318  |
| B  | 274  | 235  | 4086 | 4061 | 1406 | 1080 | 0    | 0    | 378  | 489  | 146   | 222  | 6290  | 6087  |
| C  | 126  | 125  | 0    | 0    | 0    | 0    | 45   | 47   | 0    | 0    | 0     | 0    | 171   | 172   |
| D  | 907  | 917  | 7299 | 8454 | 2882 | 1018 | 26   | 27   | 40   | 47   | 38    | 52   | 11192 | 10515 |
| E  | 668  | 499  | 627  | 549  | 4285 | 4424 | 0    | 0    | 100  | 122  | 11    | 26   | 5691  | 5620  |
| F  | 64   | 57   | 197  | 214  | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 0    | 261   | 270   |

統計資料中の「0」には「ごく微量」も含む。 『世界国勢図会(2013/2014)』と『世界国勢図会(2014/2015)』などから作成

1. アイスランド 2. 日本 3. ドイツ 4. フランス 5. ナイジェリア 6. ブラジル

【B】

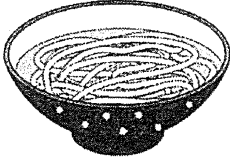
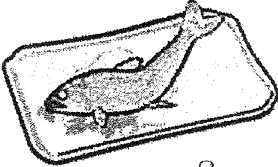
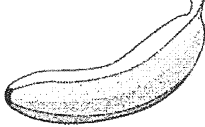
食料の輸送に伴って排出される二酸化炭素が、地球温暖化などの、環境に与える負荷（影響の大きさ）を表す指標に、「フードマイレージ(food mileage)」がある。これは食料を生産地から消費地まで運ぶのに使用される燃料から排出される二酸化炭素量の大小を示す指標であり、食料の重量とその輸送距離をかけて算出する。具体的には、1kgの食料を1km輸送する際のフードマイレージは、 $1\text{ kg} \cdot \text{km}$ と表される。輸入品に関しては、輸出国と輸入国の首都間の距離を使って計算されることが多い。例えば、アメリカ合衆国（以下「アメリカ」と略す）産のトウモロコシ100gを日本で使用する場合は、ワシントンD.C.と東京間の距離を19400km(船便の場合)とすると、次のように計算できる。

$$\begin{array}{rcccl} \text{トウモロコシの重量} & \times & \text{トウモロコシの輸送距離} & = & \text{トウモロコシのフードマイレージ} \\ 0.1\text{kg} & \times & 19400\text{km} & = & 1940\text{kg} \cdot \text{km} \end{array}$$

一方、地元で生産された食料を地元で消費する「地産地消」という考え方がある。食育の一環として、地元の食材を使った料理を学校給食に取り入れたり、小売店が地元食材のコーナーを設けたりしており、これらは地元産業の活性化にもつながっている。「地産地消」の取り組みは、食料の輸送距離を減らすことで、輸送に伴って排出される二酸化炭素量を減らす事にも役だっている。

- (イ) 次の表2のあ～えについて、日本の一般的な家庭の食事で多く使われている食材を考えた場合、aとbのどちらがフードマイレージが小さいと考えられるか、それぞれ記号で答えなさい。ただし、aとbの食材の重量は同じであり、具、調味料、汁、衣ころもなどについては考えないものとする。

表 2

|             |                                                                                     |            |                                                                                       |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| あ a. 白米     |  | b. うどん     |  |
| い a. 鮎 (アユ) |  | b. 海老 (エビ) |  |
| う a. バナナ    |  | b. ぶどう     |  |
| え a. 緑茶     |  | b. コーヒー    |  |

【C】

日本の畜産業は、家畜を育てるための飼料を国内供給ではまかなえないため、トウモロコシなどの穀物を飼料用に大量に輸入している。その多くはアメリカ産のトウモロコシである。日本の畜産業で使用している飼料がトウモロコシのみと仮定すると、食肉1kgを生産するために必要な飼料の量は次のようになると言われている。

|                      |   |              |
|----------------------|---|--------------|
| 牛肉                   | → | 11 kgのトウモロコシ |
| 豚肉                   | → | 7 kgのトウモロコシ  |
| <small>とり</small> 鶏肉 | → | 4 kgのトウモロコシ  |

(数値は農林水産省資料による)

- (ウ) ハンバーグ（牛肉と豚肉を使用）と、つくね（鶏肉を使用）用の肉を生産するために必要になる飼料の量を比較してみる。ハンバーグ1個の材料として、牛肉70%、豚肉30%の合いびき肉80gを使用するものとする。その肉を生産するために必要な「飼料用トウモロコシ」と同量の「飼料用トウモロコシ」で、つくねで使用する鶏肉を生産した場合、鶏肉は何g生産できる計算になるか。計算式と答えを書きなさい。ただし、それぞれの肉を生産するために必要な「飼料用トウモロコシ」の量は、文章【C】中の数値を使用すること。

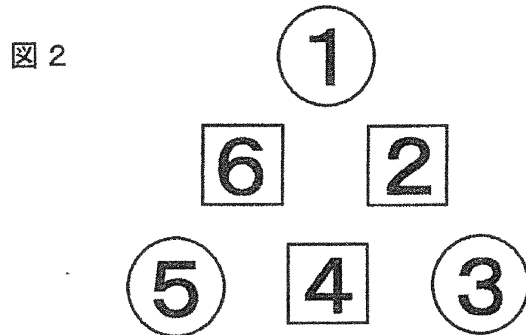
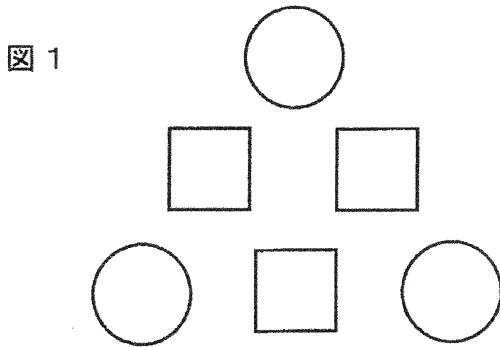
- (エ) 文章【B】と【C】の内容をふまえて考えると、食料や飼料の輸送に伴う二酸化炭素排出量を減らすためには、消費者は、国産牛肉とアメリカ産牛肉のどちらを選んだ方がよいことになるか、その理由を含めて100字以内で答えなさい。ただし、フードマイレージと地産地消という言葉を必ず用いること。また、理由を示す「から」を文中に使用し、最後は「を選んだ方がよい。」につながるようにすること。

問 4 次の湘太君と美南さんの対話を読んで、あとの(ア)～(オ)の問いに答えなさい。

湘太「数字のパズルを考えてみたんだけど、見てくれないかな。」

美南「どんなパズル？」

湘太「まず、同じ数の○と□を、○と○の間に□が入るように置くんた。○と□が3こずつの場合だと、図1のようになるよ。○と□には1から6までの異なる数を1つずつ入れていくんだけど、□の中の数は両側にある2つの○の中の数の和になるようにする。」



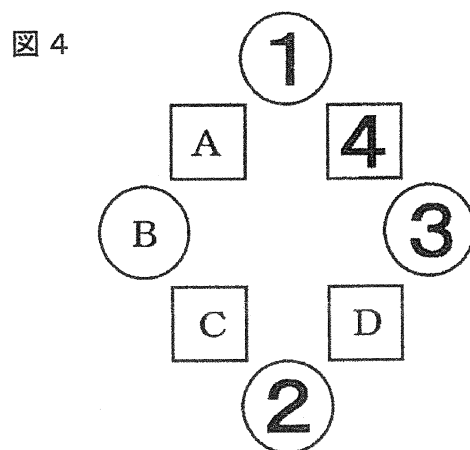
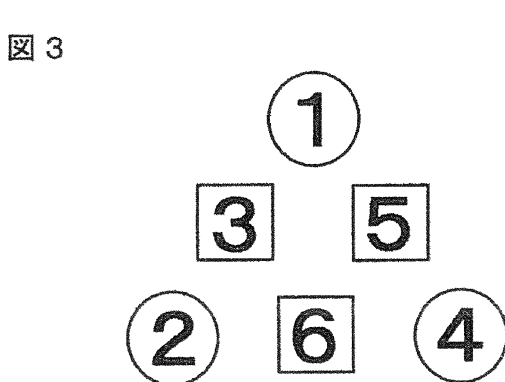
美南「じゃあ、○や□にはそれぞれどの数を入れればいいの？」

湘太「この場合、○と□を合わせると6こあるので、1から6までの異なる数を1つずつ入れていくことになるんだ。図2のように、右回りに順に1から6まで入れていくと条件に合わないけど、図3のように数を入れれば条件に合う。」

美南「なるほど。1から6までの数が、うまく○と□に1こずつ入っているのね。」

湘太「今度は○と□が4こずつの場合を考えてみようよ。」

美南「わかったわ。○と□が4こずつだから、今度は1から8までの異なる8この数をどこかに入れていけばいいのね。」



美南さんはしばらく考えてから、図4のような途中経過を経て、答えを出しました。

湘太「○と□に4こずつ数が入っていて、条件にも合ってるね。この答えは正解だと思う。」

美南「4こになったら少しむずかしくなったわね。いきなり○と□の数を増やすと大変そうだから、1つずつ増やしていきましょう。」

湘太「じゃあ、今度は○と□が5こずつの場合だ。」

2人はしばらく考えていましたが、なかなかうまくいきません。しばらくして、湘太君が、あることに気づきました。

湘太「○と□が5こずつの場合は、どうも作れないみたいだよ。」

美南「え、どうしてわかるの？」

湘太「○と□が5こずつということは、あわせて10こだよね。だから、○と□に1から10までの数を1つずつ入れていくことになるよね。う～ん。やっぱりだめだ。」

美南「どういうことなの？」

湘太「1から10までの数を全部足すと55になるんだ。55という数は、数なんだ。だから、無理なんだ。」

湘太君は美南さんに、なぜ、○と□が5こずつの場合にはできないかを詳しく説明しました。美南さんは納得しました。

美南「ということは... さらに○と□の数を増やしていくと、aこずつの場合も、さらに増やして、bこずつの場合もだめなんじゃない？」

湘太「その通り！すごいね。さすが美南さんは賢いね。」

美南「ほめてもだめよ。じゃあ、次は○と□が6こずつの場合を考えてみましょうよ。」

湘太「OK！今までにいろんなことがわかったから、できそうな気がするよ。」

湘太君と美南さんは協力しあって、6こずつの場合もつくることができました。図5は、その途中経過を示したものです。

美南「まず○に入る数なんだけど、6こずつある○と□の中の数を全部足すとあになるから、6この○の中の数を足すといになるわ。」

湘太「1と2と8を、図5のように○の中に入れてみると、残り3つの○のB、D、Hの数の合計はうになる。1から12の数のうち、1、2、8、10は使えないので、残りの数で、3つを足してうになる組合せは3、え、お、またはか、え、きの2種類しかないね。」

美南「どっちの組み合わせなのかしら？」

湘太「すでに1と2は○に入っているから、3は□に入れられない。つまり○に入ることになる。だからB、D、Hは3かえかおだ。」

美南「なるほどね。で、どれが、どこに入るの？」

湘太「B、D、Hのうち、Dには3もえも入れられない。だからおが入ること

になる。残ったBとHだけど、Bに3は入れられない。だからBは[ え ]と決まる。  
 これでB、D、Hが決まったから、あとは足し算して、Aは[ き ]、Cは[ く ]、  
 Eは[ け ]、Fは[ こ ]、Gは[ さ ]、Iは[ か ]となるね。」

美南「うまくいったわね。」

湘太「よ～し。こうなったら、○と□が7こずつの場合も作ってやるぞ！」

さすがに、今回は湘太くんと美南さんも苦勞しましたが、ついにパズルを完成させることができました。図6はその途中経過を示したものです。

図5

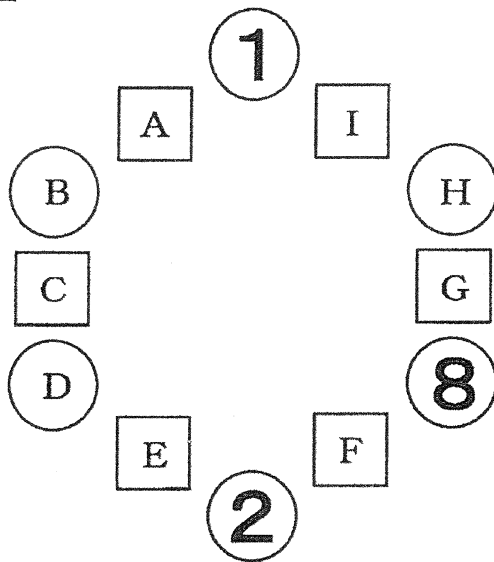
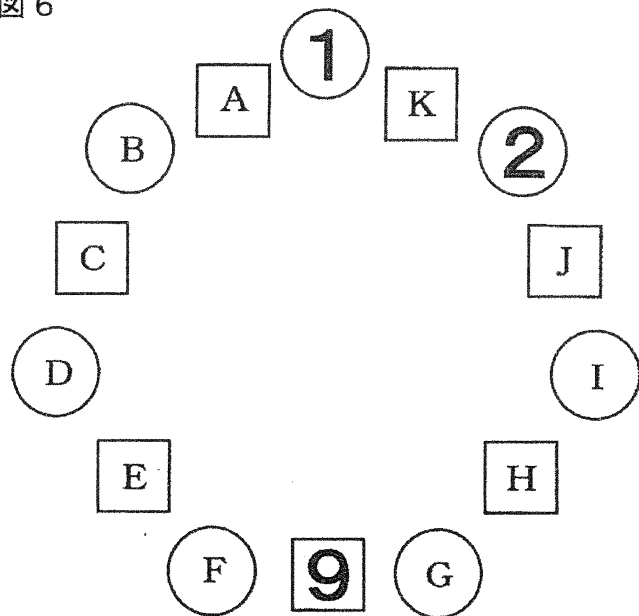


図6



- (ア) 図4のパズルを完成させたとき、A～Dのそれぞれに入る数を答えなさい。
- (イ) 文章中の[ ]に入る適切な言葉を、10字以内で答えなさい。ただし、答えの中に数を1つ使うこと。
- (ウ) 文章中の[ a ]と[ b ]のそれぞれにあてはまる最も小さい数を答えなさい。
- (エ) 文章中の[ あ ]～[ さ ]のうち、[ あ ]、[ い ]、[ え ]、[ く ]のそれぞれに入る数を答えなさい。
- (オ) 図6のパズルを完成させたとき、A～Kのうち、B、D、F、Jのそれぞれに入る数を答えなさい。

問題はこれで終わります。